



# 南林間小だより

大和市南林間9-3-2

☎ 275-3141



12月号



6年生を対象に「全国学力・学習状況調査」が行われました。今年は国語・算数と、理科の三教科で実施されました。その年によって若干の変化はありますが、南林間小学校としては、例年同じような傾向が見られます。この結果は、職員全員で共通認識し、良いところを伸ばし、苦手なところを克服できるよう、家庭・地域の方々のご支援をいただきながら、今後も教育活動を進めてまいります。

今月も、児童全員が笑顔いっぱい、楽しく過ごす学校づくりに努めてまいります。

(校長 板坂 和明)

○→よくできている ▲→課題がある

## 【国語】

- 相手に質問をして、何を話したいと思っているのかを捉えること
- 文章を読んで、登場人物の関係について、描写をもとに捉えること
- ▲感想や意見を伝え合うことを通して、相手の立場や意見を考えながら、自分の考えをまとめること

## 【算数】

- 図形の性質や構成について理解すること
- 表の意味を理解し、必要な数値を求めること
- ▲数量が変わっても割合は変わらないことを理解すること

## 【理科】

- 他者の観察の視点をもとに、分かることを把握し、解決の道筋を構想すること
- グラフの内容を分析して、解釈し、自分の考えを持つこと
- ▲自然現象について、他者が気づいたり考えたりしたことをもとに、自分の考えをまとめること

## 【生活の様子・学習習慣】

- ・約80%の児童が、毎日同じ時刻に起きて、同じ時刻に寝ています。
- ・約80%の児童が毎日朝食をとっています。
- ・多くの児童が、「いじめは、どんな理由があってもいけない」と思っています。
- ・平日、スマホ等でゲームをする時間が、増えてきています。【20%の児童は4時間以上しています】
- ・「学校に行くのは楽しい」「自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている」「人の役に立つ人間になりたい」多くの児童が、これらのように考えています。

「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」という質問に、約79%の児童が肯定的な回答をしています。一方、相手の意見や考えをもとに、自分の考えをまとめることに課題があることも、学力調査から見えています。

相手の意見をまとめ、自分の考えと異なるところや同じところを整理し、自分の考えに生かしていく力を育てていくことが、大切なことの一つであると考えます。

【「～という意見がありました」「～という考えもあるけれど」、「私は～と思います」などの表現を適切に用いることができるように・・・】